

科目名	音楽Ⅲ						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1 単位	2 年次	前期			
担当者名	久光 明美 村上 玲子他	関連する資格	保育士資格 選択				
授業概要 音楽Ⅰ・Ⅱを基礎として、音楽の技術や知識、表現方法をより深く学ぶことを目的とする。「音楽Ⅰ・Ⅱ」で習得した技術、知識を基に、簡易伴奏法、コードによる伴奏法を学ぶ。実習に向けて音楽を通じた表現活動の実践力を身につける。私立幼稚園試験に向けた音楽実技対策を行う。より幅広いジャンルの子どもの歌を毎回、歌う。							
到達目標 1. 弾き歌いの技術を身に付け、レパートリー曲数を増やす。 2. 曲想に合わせて表情豊かにピアノを演奏し、歌唱することができる。 3. 保育現場でピアノや歌唱を通して自己表現ができる。						成績評価方法 定期試験（実技）・ 授業態度・提出物による総合評価	
評価項目	評価基準						
	知識 理解	思考 判断	関心 意欲	技能 表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○			○	○		30
小テスト、授業内レポート		○					10
宿題、授業外レポート			○				20
授業態度・授業参加度			○		○		10
プレゼンテーション							
グループワーク				○	○		10
演習	○	○	○	○	○		20
実習							
授業計画と概要					アクティブラーニング		
1) オリエンテーション							
2) 自分の声で歌ってみようⅠ					グループワーク		
3) 自分の声で歌ってみようⅡ					グループワーク		
4) 声のアンサンブルⅠ					グループワーク		
5) 声のアンサンブルⅡ					グループワーク		

6) 音楽の素材や教材を使った音楽表現遊びの展開Ⅰ	グループワーク
7) 音楽の素材や教材を使った音楽表現遊びの展開Ⅱ	グループワーク
8) 音楽の素材や教材を使った音楽表現遊びの展開Ⅲ	グループワーク
9) 保育現場における音楽表現活動を観察する。	フィールドワーク
10) コード伴奏の基礎Ⅰ	グループワーク
11) コード伴奏の基礎Ⅱ	グループワーク
12) 音楽表現活動をねらいとした模擬保育Ⅰ	グループワーク・ディスカッション
13) 音楽表現活動をねらいとした模擬保育Ⅱ	グループワーク・ディスカッション
14) 音楽表現活動をねらいとした模擬保育Ⅲ (他の表現領域との合同発表会)	グループワーク・ディスカッション
15) 歌と弾き歌いの試験	振り返り・ディスカッション
授業外学習	
<ul style="list-style-type: none"> ・毎回のレッスンに向けてのピアノ、歌の個人練習を積極的に行う。 	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「こどものうた100」 チャイルド社 子どもの発達と音楽表現 学文社 プリント配布	音楽Ⅰ～Ⅱ、Ⅳ 保育内容（音楽表現）
備考	
<ul style="list-style-type: none"> ・レッスン内容を授業記録表に記入し、練習の振り返りを行い課題を明確にすること。 ・毎回のレッスンには練習して臨み、楽譜を読む習慣をつけること。 ・楽譜は、暗譜して演奏できるようにすること。 	
【オフィスアワー】 久光 明美 hisamitu-a@ube-c.ac.jp	